

甲斐市社協だより

# かがやき

令和2年  
10月1日 発行

75号

2020.10月

人と人がつながり安心して暮らせる福祉のまちづくり



夏休み子ども支援事業  
ー ボランティアによる箱詰めの様子 ー



社会福祉法人

甲斐市社会福祉協議会

<https://www.kaishakyo.or.jp/>



本所

〒400-0123

山梨県甲斐市島上条3163 敷島保健福祉センター内  
TEL 055 (277) 1122 FAX 055 (277) 1284

竜王支所

〒400-0117

山梨県甲斐市西八幡3018-1 竜王保健福祉センター内  
TEL 055 (279) 1112 FAX 055 (279) 1114

## 夏休み子ども支援事業

# 夏休み期間中の児童・生徒の食料支援を通して

新型コロナウイルスの影響により経済的に困っている世帯が多くあることから、市内小中学校に通う児童・生徒のいる世帯への夏休み期間の食料支援に取り組みました。

日本は7人に1人の子供が貧困状態にあるとされています。貧困が深刻化している原因には複合的な要因があり、経済的困窮を背景に地域や社会から孤立してしまわないように様々な面から支援が必要となります。

“夏休み子ども支援”として対象となる世帯から申込みを受け、児童・生徒のいる家庭延べ249世帯への支援を行うことができました。支援に必要な食料品の提供は市内外の企業や団体、多くの市民の方や学校関係者、市職員などから提供を頂くことができ、重量にすると約1,200kgとなりました。又、食料品の仕分け作業にはボランティア連絡協議会、赤十字奉仕団、パーソナルサポートセンターのボランティアの方々の協力を頂き実施しました。

今回は、甲斐市立小中学校に通う児童・生徒がいる世帯で、児童扶養手当受給世帯、住民税非課税世帯に加え新型コロナウイルス等の影響による困窮世帯を対象としました。

この取り組みを通して、子供支援に関する市民の方々の関心が高いことや深刻化する潜在化しているニーズもあることが分かりました。このような生活課題に対応するために地域活動支援や社会資源開発を行い今後も事業の継続を検討する予定です。

### たくさんの方々に、食品寄付のご協力をいただきました。

8ページに掲載しましたので、  
そちらも、ご覧ください。



この事業の一部は「赤い羽根新型コロナ感染下の福祉活動応援全国キャンペーン」の助成金を利用しています。

## パーソナルサポートセンターとは

年間を通して生活に困窮している世帯を支援するために、食品ロスの観点から企業やご家庭等から提供を受けた食品等を活用した生活支援の実施、支え合う地域福祉のためにボランティア養成を行い、地域に貢献したボランティア活動の推進を図り食料の提供を行っています。

住み慣れた地域で、人と人がつながり安心して暮らせる支え合う地域福祉を目指し、  
関係機関と連携し食料支援を通じた地域づくりを推進していきます。

住民同士の  
地域づくり

## 甲斐市「地域のささえ合い」

甲斐市社協では、地域の皆様と協力して住民同士がささえ合える体制づくりを推進しています。住み慣れた地域で安心して元気に暮らせるように今できることは何かなど、2層地域ごとに協議体会議を開催しており、現在7小学校区の地域で2層協議体が立ち上がっています。今年度、残り4小学校区の立ち上げに向けた取り組みが始まっています。

### 2層協議体会議を 8月から実施しました。

2層協議体会議は、新型コロナウイルスの影響で7月まで会議の開催を延期しておりましたが、8月から感染予防対策を徹底しながら開催しています。

### ～ 令和元年度に立ち上がった4地区の協議体を紹介します ～

令和元年度は、竜王南小学校区、竜王北小学校区、敷島小学校区、双葉東小学校区の4小学校区の2層地域で、協議体立ち上げに向けて取り組みました。

今後は、地域のささえ合い助け合いについてメンバー同士で話し合い、それぞれの地域の特性にあったささえ合いが広がるように取り組んでいきます。



ささえ愛信玄堤  
(竜王北小学校区地域)

地域の中の協力者をもっと増やしていきたい。



ささえ愛クラブ登美  
(双葉東小学校区地域)

新型コロナウイルスの不安もあるけど、できることから話し合っていきたい



南ささえ会い隊  
(竜王南小学校区地域)



ささえ会い敷島  
(敷島小学校区地域)

新型コロナウイルスの感染状況を踏まえながら、2層メンバーの皆様と力を合わせ自治会など身近な地域(3層)にもささえ合い活動が展開できるように取り組んでいます。

ささえ合いの取組み：互助を基本として、生活上のちょっとした困りごと支援や気軽に集まれる居場所づくりなど、いつまでも安心して暮らせる地域づくりを推進しています。

※協議体：住み慣れた地域で、いつまでも元気に安心して生活するために、どんなささえ合いが必要か？自分たちにできることは何か？などみんなで話し合いをする場所が協議体です。

※2層：甲斐市では、2層を小学校区単位の地域としています。市内には11小学校区があります。

甲斐社協 ボランティアしようほう

# Go 甲斐 ボランティア

●甲斐市ボランティアセンター

(甲斐市社会福祉協議会)

本所 ☎ 055-277-1122

☎ 055-277-1284

## みなさんの初めの一步を応援します。

### 🍀 ボランティアってなんだろう？

#### 「ふ」だんの 「く」らしを 「し」あわせに

この三つの文章の頭文字をつなげると「ふくし」になりますね。ふくし(福祉)とは、特定のだけかだけでなく、「みんなが幸せになれるよう」に取り組む活動や仕組みをいいます。

### 🍀 ボランティアとは…

「ふ」だんの 「く」らしを 「し」あわせに するために、アイデアを出し合ったり、手や足を使って汗をかいたりして、『生活を良くしよう、困ったことを解決しよう』とする活動です。

### 🍀 ボランティア活動の基本4原則

#### 自分からすすんで

まわりの人から強要されたり、義務でおこなうのではなく、自分の意志でおこなうものです。「やってみよう」という気持ち大切です。活動することで新しい自分のいきがいの発見にもつながります。

1

#### ともに支えあい学びあう

みんなが幸せに暮らしていけるように、協力し、支えあい学びあう活動です。約束や秘密は守るというように相手を尊重して活動することが大切です。

2

#### 見返りを求めない

見返りやお金のための活動ではありません。あくまでもボランティア活動を通して出会いや感動、喜びを得ることが目的です。

3

#### 4 よりよい社会をつくる

ボランティア活動を通して気づいた地域社会の様々な課題に、自らが積極的に関りながら、解決していくことが、よりよい地域づくりにつながります。

小さなことでも、皆さんの心にある「思いやり」の心を身近なところから行動に移すことが、ボランティア活動への第一歩となり、「人と人がつながり安心して暮らせる福祉のまちづくり」につながります。

## 「ボランティア」募集中

### 子育てサロン ボランティア

子育てサロンクローバーを月1回第2水曜日に敷島保健福祉センターで開催しています。子供と遊ぶの大好き!!な方、一緒にスタッフとして活動しませんか?(資格はなくても大丈夫です)

### 配食サービス(調理・配達)ボランティア

甲斐市内の高齢者の見守りや安否確認を目的に夕食にお弁当を届ける「配食サービス」を実施しています。お弁当の調理や配達を手伝ってくださるボランティアを募集しています。

#### ●配達ボランティア

お弁当の配達、安否確認をおこなうボランティア(活動時間15:30~17:00)特に毎週水曜日双葉方面・敷島川辺町方面のボランティアが不足しています。

#### ●調理ボランティア

お弁当の調理、盛り付けをおこなうボランティア(活動時間13:00~15:00)配達・調理とも活動は月1回でも構いません。よろしくお願いたします。

# 夏!! ボランティア体験

今年度のボランティア体験は、1日でいろいろなボランティア体験ができるよう企画をしました。当日は多くの児童生徒のみなさんに参加をいただきました。実際のボランティア体験の活動内容を紹介します。



炊き出し体験



手話体験



点字体験



紙漉きはがきづくり体験



施設ボランティア体験マジック

## 体験に参加した児童・保護者の感想

いままで知らなかったことが知れてよかったです。これからもこのきかくを続けてほしいです!!

小5女子

マジックなど、もしかしたら学校でまなべない事などがしれたから、うれしいしよくまなべた。

小5女子

みなさんのおしえかたがやさしくて、わかりやすくて、ぜんぶはじめてやったけどすごく楽しかった。

小4男子

短時間で色々な体験が親子で出来て、とても楽しい時間を過ごすことが出来ました。

保護者

## 体験に協力していただいたボランティア団体紹介

- 炊き出し体験…甲斐市赤十字奉仕団
- 点字体験…六点の会
- 施設ボランティア(マジック)…甲斐マジック愛好会
- 紙漉きはがきづくり体験…すずかけグループ
- 手話体験…とまとの会

夏!!ボランティア体験にご協力いただきありがとうございました。

## 「未使用タオル」を募集

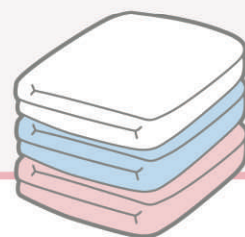
新型コロナウイルス感染症が流行し、なかなか外出することもできず、皆さんきっと家の中のお掃除に励んでいるはず・・・

そこでボランティア協議会では、ご家庭で眠っている「未使用タオル」の寄付を募集しています。寄付していただいた未使用タオルは、市内福祉施設へ届けさせていただきます。

今年度の募集は、10月30日(金)までおこないます。皆様のご協力をお願いいたします。

**回収場所** 本所・竜王支所

同時に、**タオルをお届けする施設**についても募集いたします。甲斐市ボランティアセンターまでご連絡ください。



## 令和2年度 家族介護者交流事業の取り組みについて

甲斐市社協では、在宅で介護している方を支援する「在宅介護者お茶のみカフェ」や「リフレッシュ講座」を実施しています。

7月13日(月)には自宅でもできる腰痛予防体操として関昌幸先生の指導のもと「リフレッシュ講座」を開催しました。当日は約10名の方に参加していただき、参加者同士の交流を図ることができました。参加者からは「とてもリフレッシュできた」「早速自宅でもやってみよう」などうれしい声も聞かれました。

また、介護者同士の悩み相談や情報交換を目的に開催している「在宅介護者お茶のみカフェ」については6月まで新型コロナウイルス感染拡大防止対策として中止となっており、8月から再開となりましたが、参加者からは「ひさしぶりにみんなに会えてよかった」「悩んでいたことが参加して解決できた」などの意見もあり、開催出来てとてもよかったです。

「在宅介護者お茶のみカフェ」は、介護福祉士会の方など専門職による介護相談も実施しており、毎月実施していますので興味のある方はご連絡をお待ちしています。



リフレッシュ講座の様子



在宅介護者お茶のみカフェの様子

### 令和2年度 予定 (10月以降)

■在宅介護者お茶のみカフェ…10月16日(金)、11月12日(木)

令和3年1月14日(木)、2月16日(火)、3月12日(金)

■リフレッシュ講座…12月15日(火)

各日  
午前10時～11時

## 各種事業の中止のお知らせ

新型コロナウイルス感染拡大を防ぐため、10月に予定していた「高齢者運動会」、11月に予定していた「甲斐市社会福祉のつどい」については中止を決定しました。開催に向けて準備、感染防止対策の検討を重ねてきましたが、国内での感染の収束が見通せないなか、参加者が安心して臨める環境を整えることは難しく、やむなく中止の判断になりました。楽しみにしていた皆様については大変申し訳ありませんが皆様の安全を第一に考えての結論となりますのでご理解をいただきますようお願いいたします。



なお、「甲斐市社会福祉のつどい」にて例年展示をしていた福祉ポスターについては、入選作品を市役所ロビーにて展示(下記参照)するとともに次号かがやき及び社協ホームページにて掲載させていただきます。

**掲示場所** 甲斐市役所 竜王庁舎 新館1階ロビー **掲示期間** 11月20日(金)～26日(木)

# こんな **お困りごと** はありませんか？

ご相談は無料です。  
お気軽にご相談下さい。

専門の相談員がお話を聞き、支援させていただきます

甲斐市障がい者基幹相談支援センターでは、ひきこもりや虐待等の専門的な相談を受けつけています。

## 障がい者虐待に関する相談

施設職員や家族から  
叩かれることがある

## ひきこもり相談

息子がひきこもって  
いるけど、どうしよう・・・

## 甲斐市障がい者 基幹相談支援センター 専門相談窓口

## 障がい者差別に関する相談

お店や官公庁で  
筆談を断られた

## 難病に関する相談

指定難病があるが  
生活の事で困っている

※相談内容の秘密は厳守します。

甲斐市障がい者基幹相談支援センター

電話：055-267-7010

FAX：055-277-1284

MAIL：kikan@kaishakyo.or.jp

# 赤い羽根共同募金にご協力をお願いいたします。

## ～じぶんのまちを良くするしくみ～

今年も10月1日から『赤い羽根共同募金運動』が全国一斉にスタートします。

甲斐市では、山梨県共同募金会甲斐市支会の窓口を甲斐市社会福祉協議会に設置し、募金運動を行っております。

地域の高齢者・障がい者・子育て支援事業及び災害ボランティアセンター事業の運営や市内福祉施設団体・学校への助成など幅広く役立てられています。

また、自治会において実施される事業に対し前年度個別募金の実績額から20%を社協を通じて交付し地域福祉事業促進の一助として活用していただいています。

みなさまの温かいご協力をお願い致します。



# 夏休みの子ども食料支援のご協力をありがとうございました。

住民・企業のみなさんからの想いがたくさん詰まった食料品がたくさん集まりました。食品を受けとった世帯の方から『とても助かりました』『色々考えられて詰めてくれたのだと感謝の気持ちでいっぱいです』『これからも頑張ろうとの気持ちになりました』などの声が聞かれました。



## ..... ご協力ありがとうございました (順不同・敬称略) .....

### ● 寄付金

KOFU甲斐サッカー連盟 50,000円

### ● 食料寄付 [寄付期間:7月1日~8月31日]

(個人) 岩田さみ江、白倉克子、高山満壽美、市川佳昭、宮坂雄次郎  
 福田正司、中村こはる、岡田千恵子、西澤孝二、天野好子  
 (企業) 生活協同組合ユーコープ(おうちコープ)、羽黒工業(株)  
 ラザウォーク甲斐双葉、(株)フローレン、とみや青果店  
 (株)ろすまりん、歯科・矯正歯科 GOOD SMILE

その他、市内外9ヶ所の  
 寄付箱や匿名で  
 寄付を下された方も  
 大勢いました。

## 🍀 食品寄付箱は常時設置しています 🍀

- 甲斐市役所竜王庁舎(総合案内窓口)
- 甲斐市役所敷島庁舎
- 甲斐市社会福祉協議会本所
- いーなとうぶ竜王店
- アマノパークス敷島店
- 甲斐市役所双葉庁舎
- 甲斐市社会福祉協議会竜王支所
- いーなとうぶ昭和店
- よってけし響が丘店



ご協力お待ちしております。